



# 地域学校協働本部だより

令和6年6月5日発行 NO.4

港区立赤羽小学校 校長 中村 美奈子  
地域コーディネーター 石川 啓子

大鷲 淳子

袖田 正子

地域学校協働本部担当 小林 砂織

西之原 理恵子

## あじさい装飾

今月は鮮やかなあじさいの装飾です。カラフルで透き通る雨粒や色とりどりの立体的な傘。表情の違うてるてる坊主など、見ていて楽しくなるような飾りがいっぱいです。

雨の多い季節ですが、子供たちの気持ちが少しでも明るくなるようにと、様々な工夫を凝らした素敵な装飾が晴れやかな気持ちにさせてくれます。来校した際は、ぜひご覧ください。



## 地域学校協働本部の話 ① ～始まり～

「令和元年から、赤羽小学校では、「地域学校協働本部事業」を行っています。

本事業を通して、地域の方との交流活動や地域の施設を活用した学習など、地域と関わりをもつことができ様々な体験活動を推進し、子供たちに豊かな人間性を育んでいきたいと考えて設置されました。具体的な活動としては、例えば、地域の方をゲストティーチャーとして学校にお招きし、子供たちに様々なことを教えていただいたり、地域や学校で学習活動を行う際に、個別に指導や児童の見守りを行っていただいたりすることなどを予定して実施してきました。具体的には、2年生の町探検の補助や国際交流として大使館の方にゲストティーチャーとしてお話を伺ったり、消防団の方々の訓練の様子を見せていただいたり、昔遊びを一緒に楽しんだりしてきました。

しかし、令和2年の2月からのコロナ禍で様子は変わりました。

マスクと消毒の日は、夏まで続きました。



参加したお父さんからの感想です  
・非常時という事もあり、在宅勤務だったことで、参加できました。

24 節気では、芒種(6/5)から、芒(のぎ)を持った穀物の種をまく季節という意味から「芒種」とされています。芒とは、米・麦などイネ科の植物の穂の先端にあるとげのような突起のことを言います。

現在では、江戸時代より種まきは早く、田植えの頃です。

